

平成29年度全国学力・学習状況調査結果の分析〔中学校・国語〕

調査結果概況

自校の結果を記入しましょう。

分類	区分	国語A			国語B		
		対象設問数	平均正答率(%)		対象設問数	平均正答率(%)	
全体		32	77.4	79	9	72.2	74
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと	4	75.4	76.4	3	72.4	73.5
	書くこと	4	85.7	87.6	4	60.8	63.3
	読むこと	6	73.8	75.0	4	72.1	72.8
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	18	77.2	78.2	1	41.4	42.7
評価の観点	国語への関心・意欲・態度	0			3	55.9	59.0
	話す・聞く能力	4	75.4	76.4	3	72.4	73.5
	書く能力	4	85.7	87.6	4	60.8	63.3
	読む能力	6	73.8	75.0	4	72.1	72.8
	言語についての知識・理解・技能	18	77.2	78.2	1	41.4	42.7
問題形式	選択式	22	78.5	79.7	5	79.6	79.9
	短答式	10	75.1	76.2	1	84.1	85.7
	記述式	0			3	55.9	59.0

成果と課題

県の結果と比較しながら各校における成果と課題をまとめ、4月からの取組を見つめ直していきましょう。

成果	<ul style="list-style-type: none"> 漢字を書くことや読むことはできている。〔A9一1, A9二2〕 文章の構成を工夫して分かりやすく書くことはできている。〔A5一〕 記述式の設問において、全国の平均正答率を上回っている。特に、必要な情報を集めるための見直しをもつことは身に付いてきている。〔B3三〕
課題	<ul style="list-style-type: none"> 事象や行為などを表す多様な語句について理解することに課題がある。〔A9五〕 楷書と行書の違いを理解することに課題がある。〔A9六1〕 根拠を明確にして自分の考えを書くことについて、根拠を示すことは意識されているが、根拠として取り上げた内容が適切かどうかを吟味する点や、自分の考えを具体的に書くことに課題が見られる。〔B1三〕

設問ごとの解答状況

【解答類型票】各設問について、解答類型ごとの反応率を示しています。

国語 A

誤答や無解答率が高い設問に着目すると授業改善のヒントが見えてきます！

1 段目：山梨県（公立）の割合 2 段目：全国（公立）の割合（%）

※太字かつ下線付きの箇所の類型が、正答を表す。

問題番号	問題の概要	解答類型					無解答
		1	2	3	4	9	
1	画面に示された字幕についての説明として適切なものを選択する	2.0	<u>83.0</u>	1.1	13.8	0.0	0.0
		2.0	<u>81.4</u>	1.2	15.3	0.0	0.1
2一	スピーチをより分かりやすくするためにイラストを提示する箇所として適切なものを選択する	2.2	3.2	4.7	<u>89.6</u>	0.1	0.1
		2.9	3.9	5.2	<u>87.8</u>	0.0	0.1
2二	スピーチの構成を説明したものとして適切なものを選択する	<u>80.1</u>	6.4	8.4	4.8	0.0	0.3
		<u>79.6</u>	6.9	8.6	4.7	0.0	0.3
3一	それまでがんばってきた様子が読み手により伝わるように書き直す	<u>87.5</u>	0.5	6.9		2.5	2.6
		<u>86.0</u>	0.4	8.0		2.4	3.3
3二	一文を書き加える際に参考にした助言として適切なものを選択する	3.8	3.9	<u>85.5</u>	6.7	0.0	0.1
		4.0	4.3	<u>84.3</u>	7.1	0.0	0.2
4一	見出しの内容に対するまとめとして適切なものを選択する	8.3	3.0	7.1	<u>81.5</u>	0.0	0.1
		8.1	3.1	7.6	<u>81.0</u>	0.0	0.2
4二	文章について説明したものとして適切なものを選択する	9.5	<u>73.7</u>	10.4	6.2	0.0	0.2
		9.4	<u>72.9</u>	10.5	6.9	0.0	0.3
5一	〈立候補者から〉の欄の書き方を説明したものとして適切なものを選択する	5.2	7.5	<u>83.6</u>	3.7	0.0	0.1
		7.0	8.2	<u>79.8</u>	4.8	0.0	0.2
5二	〈推薦者から〉の欄に書き加える具体例に使う情報として適切なものを選択する	3.8	<u>93.9</u>	1.6	0.7	0.0	0.1
		4.3	<u>92.7</u>	1.8	1.0	0.0	0.2
6一	登場する人物を整理したものに当てはまる人物の組合せとして適切なものを選択する	<u>75.7</u>	7.4	8.5	8.1	0.0	0.4
		<u>74.8</u>	7.2	9.0	8.5	0.0	0.5
6二	「どれもこれも仁王を蔵しているのはなかった」の意味として適切なものを選択する	23.2	8.4	6.2	<u>61.9</u>	0.0	0.3
		23.4	9.1	6.9	<u>60.1</u>	0.0	0.5
7一	先生から必要な情報をもらうために適した発言に直す	<u>55.2</u>	0.2	39.6		1.2	3.9
		<u>54.0</u>	0.2	39.4		1.4	5.1
7二	結論にたどり着いた理由として適切なものを選択する	<u>80.6</u>	7.9	5.5	5.7	0.0	0.3
		<u>80.4</u>	8.6	5.3	5.3	0.0	0.4
8一	詩について説明したものとして適切なものを選択する	7.5	5.8	<u>83.1</u>	3.3	0.0	0.3
		7.4	6.5	<u>81.9</u>	3.5	0.0	0.6
8二	二人の交流の様子について説明したものとして適切なものを選択する	13.0	5.5	6.8	<u>74.4</u>	0.0	0.4
		13.8	5.9	7.2	<u>72.3</u>	0.0	0.8

問題 番号	問題の概要	解 答 類 型					無解答
		1	2	3	4	9	
9- 1	漢字を書く（組織の 主 を大きくする）	<u>69.0</u>	6.0	6.0		6.5	12.5
		<u>62.8</u>	6.3	7.6		7.6	15.8
9- 2	漢字を書く（雨で運動会が エン キになる）	<u>64.5</u>	3.1	11.8		7.3	13.3
		<u>62.3</u>	2.7	15.3		6.2	13.5
9- 3	漢字を書く（店を イト ナむ）	<u>83.2</u>				7.4	9.5
		<u>85.4</u>				6.3	8.3
9二 1	漢字を読む（ 覚 悟を決める）	<u>98.8</u>	0.1	0.1		0.3	0.7
		<u>98.7</u>	0.1	0.1		0.2	0.9
9二 2	漢字を読む（ 鮮 やかな色合い）	<u>95.6</u>				3.9	0.5
		<u>94.5</u>				4.7	0.8
9二 3	漢字を読む（水が 垂 れる）	<u>93.7</u>				5.3	0.9
		<u>94.3</u>				4.6	1.1
9三 ア	適切な語句を選択する（ え りを正して話を聞く）	7.3	<u>80.0</u>	10.1	2.2	0.0	0.4
		8.1	<u>76.9</u>	11.4	2.9	0.0	0.7
9三 イ	適切な語句を選択する（よい結果を早く出したいときは、 急 がば 回 れといわれるように、かえって 慎 重に議論を進めるべきだ）	15.2	14.3	<u>64.4</u>	5.5	0.0	0.6
		17.2	14.4	<u>61.4</u>	6.3	0.0	0.7
9三 ウ	適切な敬語を選択する（先生もこの書店をよく ご 利用になるのですね）	12.9	0.8	0.9	<u>85.0</u>	0.0	0.5
		11.3	1.3	1.0	<u>85.7</u>	0.0	0.7
9三 エ	適切な語句を選択する（私は映画が大好きです。 た だし、映画なら何でも見るわけではありません）	0.9	<u>96.6</u>	0.8	1.3	0.0	0.4
		1.1	<u>95.5</u>	1.1	1.7	0.0	0.6
9三 オ	適切な語句を選択する（チームの勝利を 確 信する）	0.4	1.2	<u>94.8</u>	3.1	0.0	0.4
		0.7	1.2	<u>94.2</u>	3.2	0.0	0.6
9四	言い直した意図として適切なものを選択する	<u>92.4</u>	2.7	2.0	2.3	0.0	0.6
		<u>91.6</u>	2.7	2.2	2.8	0.0	0.7
9五	話合いの記録として適切な言葉を考える	<u>35.8</u>	0.3	50.3		1.4	12.2
		<u>35.8</u>	0.3	49.2		1.6	13.1
9六 1	楷書と比較したときの行書の説明として適切なものを選択する	14.4	25.8	9.9	<u>49.0</u>	0.0	0.9
		17.9	21.6	9.8	<u>49.6</u>	0.0	1.0
9六 2	行書で書かれた「和」の特徴の組合せとして適切なものを選択する	16.3	11.4	<u>66.8</u>	4.6	0.0	1.0
		18.6	10.9	<u>63.7</u>	5.6	0.0	1.1
9七 1	「徒然草」の中の語句の訳を抜き出す（あやしう）	<u>78.3</u>				18.5	3.2
		<u>77.2</u>				18.9	3.9
9七 2	「徒然草」の作品の種類として適切なものを選択する	<u>77.3</u>	2.3	8.9	10.3	0.0	1.2
		<u>78.5</u>	2.5	7.7	10.0	0.0	1.3

国語 B

問題番号	問題の概要	解答類型					無解答
		1	2	3	4	9	
1一	本の紹介カードに書かれている登場人物の様子が具体的に表現されている箇所として適切なものを選択する	4.9	6.7	<u>84.6</u>	3.7	0.0	0.1
		5.1	6.8	<u>84.1</u>	3.9	0.0	0.1
1二	地の文にある言葉を発した人物を文章の中から抜き出す	<u>85.7</u>				10.0	4.3
		<u>84.1</u>				10.7	5.3
1三	比喩を用いた表現に着目し、感じたことや考えたことを書く	<u>42.7</u>	2.6	9.4	8.8	25.3	11.3
		<u>41.4</u>	3.2	8.9	8.5	23.7	14.3
2一	スピーチの中で実演を行った意図として適切なものを選択する	4.0	<u>85.9</u>	7.7	2.2	0.0	0.3
		4.3	<u>85.4</u>	7.5	2.5	0.0	0.2
2二	聞き手が話し手に伝えようとしていることとして適切なものを選択する	<u>74.5</u>	13.2	8.9	3.0	0.0	0.3
		<u>74.2</u>	13.0	8.7	3.9	0.0	0.3
2三	スピーチの内容を聞き手からの意見に基づいて直す	<u>60.0</u>	0.0	13.5	7.6	14.9	3.9
		<u>57.6</u>	0.0	14.0	7.1	15.5	5.8
3一	下書きについての説明として適切なものを選択する	2.6	13.4	7.4	<u>76.3</u>	0.0	0.3
		3.2	13.6	7.6	<u>75.3</u>	0.0	0.3
3二	太宰治と他の作家との関係を書き直したものとして適切なものを選択する	12.1	5.5	<u>78.3</u>	3.6	0.0	0.5
		11.2	5.5	<u>78.7</u>	4.0	0.0	0.5
3三	アンケートをとる対象と質問内容、その質問についての回答を基にした内容載せることで興味をもってもらえたと考えた理由を書く	<u>74.1</u>	15.0	0.1	2.1	3.5	5.2
		<u>68.8</u>	17.6	0.1	2.1	4.0	7.4



先生方で話し合って書きましょう。

① 自校の【解答類型票】を見ましょう。

② 課題が見られる設問はどれですか？

その設問で反応率が高い解答類型に着目します。

問題番号

解答類型

(例) 問題番号 B 1三 解答類型 3と4

③ その設問の解答類型を見ながら、授業改善を考えます。

➡ 次ページへ

授業改善に向けて～誤答に着目する～

正誤だけでなく、生徒の誤答の状況（どこでつまづいているのか）等に目し、学習指導の改善・充実を図りましょう。

1. 例えば、B 1 三を見てみましょう。

【本の一部】

宮下奈都「スコレ No. 4」による。

【本の紹介カード】

自分らしさって何だろう……

古道具屋を営む家に生まれた仲のよい三姉妹。でも、麻子(私)は、自由奔放な妹の七葉との違いをいつも感じています。そのような中で少しずつ自分らしさを見付けていく麻子の成長の物語です。

スコレ
No.4

宮下奈都

①

比喩を用いた表現も素敵です！

① 青山さんは、学校図書館で図書委員の生徒が作った【本の紹介カード】を見て、先週にその本を読んでみました。次は、そのときに出した感想を、青山さんが見た【本の紹介カード】と、青山さんが読んだ【本の一部】と、これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

青山さんは、【本の紹介カード】にある「比喩を用いた表現」に着目して【本の一部】を読み、感じたことや考えたことなどをあとの【読書の記録】に書いています。あなたなら【読書の記録】の〈心に残った一文〉と〈感想〉にどのようなことを書きますか。次の条件1と条件2にしたがって書きなさい。

条件1 〈心に残った一文〉は、【本の一部】から、比喩を用いた表現が含まれる一文を抜き出して書くこと。

条件2 〈感想〉は、条件1で取り上げた表現について、「誰(何)」の、「どのような」様子なのかを明確にした上で、あなたが感じたことや考えたことを具体的に書くこと。

2. 反応率の高い誤答に着目します。

解答類型3, 4の反応率が高い。

問題番号	問題の概要	解答類型					無解答	
		1	2	3	4	9		
1 三	比喩を用いた表現に着目し、感じたことや考えたことを書く	県	42.7	2.6	9.4	8.8	25.3	11.3
		全国	41.4	3.2	8.9	8.5	23.7	14.3
		自校						

自校の数値を記入し、県や全国の数値と比べてみましょう。

3. 誤答から生徒の実態をつかみます。

(正答の条件) 次の条件を満たして解答している。

- ① 〈心に残った一文〉に、【本の一部】から比喩を用いた表現が含まれる一文を抜き出して書いている。
- ② 〈感想〉に、①で取り上げた表現について、「誰(何)」の、「どのような」様子なのかを明確にして書いている。
- ③ 〈感想〉に、①で取り上げた表現について、感じたことや考えたことを具体的に書いている。

解答類型3 条件①, ③を満たし, 条件②を満たさないで解答しているもの

解答類型4 条件②, ③を満たし, 条件①を満たさないで解答しているもの

(例) 解答類型3

〈心に残った一文〉

閉じ込められていたはずのものが、蓋を開け、ゆるりと正体を現し、目の前で立ち上がる、そんな瞬間をたしかに感じるのだ。

〈感想〉

「目の前で立ち上がる」という比喩を用いた表現が面白かったです。他の表現よりも印象に残りました。

×「誰(何)」の「どのような」様子なのかを書いていない。

解答類型4

〈心に残った一文〉

どうして、いつから、七葉は来なくなったんだろう。

×比喩を用いた表現を抜き出していない。

〈感想〉

七葉が店に来なくなったことを残念に思っている麻子の思いを表していて、麻子の悩んでいる様子がよく分かった。

- ・比喩等の表現の技法やその効果について理解していない。
- ・取り上げた表現について、何の、どのような様子かを明確に書くことができていない。

4. 生徒の実態を踏まえた学習指導を考えます。

(具体的な学習指導の例)

- ・表現の技法は、第1学年で学習する。各領域で関連のある学習を行う際には、表現の技法について復習し、その知識を生かすように指導する。
- ・自分の考えをノートに具体的に書いたり、根拠を明確にして、相手に伝わるように分かりやすく書いているかを検討したりする学習活動を行っていく。



自校の生徒の実態を踏まえ、どんな学習指導が考えられますか。

校内研等で話し合いましょう。